

令和 6 年度北陸信越工学教育協会福井県支部研究集会の報告

福井大学 学術研究院工学系部門 知能システム工学講座 教授
藤垣 元治

1. はじめに

令和 6 年度の北陸信越工学教育協会福井県支部研究集会を令和 6 年 12 月 3 日 (火) にオンラインで開催した。北陸信越工学教育協会福井県支部には、福井工業高等専門学校、福井工業大学、福井大学があり、それぞれ学生主体の活動を通じた創成教育を進めている。それぞれの活動を紹介する場として本研究集会を企画した。

この企画は、学生主体の活動紹介の場を作ってみようということを福井工業高等専門学校と福井工業大学と相談して一昨年度から実施しており、今年度はその 3 回目になる。

実際に活動している学生に発表してもらおう場をつくれれば、お互いの活動の様子を知り、それが新しいアイデアや、学生間や教員間の交流が生まれるきっかけになるのではないかという趣旨である。

2. 実施概要

図 1 に本研究集会のポスターを示す。その下に、実施プログラムを示す。冒頭の開会挨拶が北陸信越工学教育協会福井県支部評議員/福井大学副工学部長の櫻井明彦氏からあり、その後、筆者から趣旨を説明した。

今回の企画として、企業の方から学生にエールやメッセージを送っていただく特別講演を実施した。ナカテック株式会社(元福井工業大学教授)の羽木秀樹氏から「いま企業が学生に求めるもの」として企業での課題の解決方法や仕事内容、そしてどのような人が求められるのか、などわかりやすくお話しいただいた。

福井工業高等専門学校からは、専攻科 1 年生の「創造デザイン演習 (前期)」において全国高専デザコン 2024 in 阿南と福井高専ビジネスアイデアコンテスト 2024 に出場した内容について、2 件の発表があった。

福井工業大学からは、「グラフト重合を利用した消臭眼鏡の開発」の研究紹介と、全国の工業大学が集まって実施している「工大サミット」に参加したことについての活動報告があった。

福井大学からは、学際実験・実習で取り組んでいる学生チームのロボットづくりやフォーミュラカーづくりの紹介と、大学院生が取り組んでいる折り紙の研究と作品発表の活動の紹介があった。なお、ロボットづくりと折り紙のチームは、本会の福井県支部(福井大学)が行なっている学生支援プログラムの助成を受けた活動である。

これらの学生グループの取り組み内容は、それぞれのアイデアをうまく実現させることや、独自の活動の紹介、目標に向かって努力している様子など、興味深いものであった。プレゼンテーションについても、役割を決めてよく準備されて、わかりやすいものであった。

福井大学 福井工業高等専門学校 福井工大
北陸信越工学教育協会福井県支部

令和 6 年度

北陸信越工学教育協会 福井県支部シンポジウム

<テーマ>
学生主体の活動を通じた創成教育の紹介

開催日時：令和 6 年 12 月 3 日 (火) 12:50~

開催方法：オンライン (zoom)

(主 催) 北陸信越工学教育協会福井県支部
(発 表 者) 福井工業高等専門学校
福井工業大学
福井大学

図 1 年次シンポジウムのポスター

<プログラム>

12:50~13:00

開会の挨拶 櫻井明彦（北陸信越工学教育協会福井県支部評議員/福井大学副工学部長）

開催の趣旨説明 藤垣元治（事業企画委員/福井大学工学系部門知能システム工学講座）

13:00~14:00

企業講演

「いま企業が学生に求めるもの」

羽木秀樹（ナカテック株式会社 執行役員 技術開発研究所所長 元福井工業大学教授）

14:00~14:15

「知能ロボコン出場に向けた制作活動」

飯吉相介, 三上晃輝, 村田寛至, 安田伊吹, 一二岳登, 百瀬大翔(福井大学工学部 機械・システム工学科2年)

14:15~14:30

「福井大学フォーミュラカー製作プロジェクトによる小型EVフォーミュラーの開発」

国立涼太(福井大学工学部 機械・システム工学科2年)

14:30~14:45 (休憩)

14:45~15:15

福井工業高等専門学校

専攻科1年「創造デザイン演習(前期)」における

「全国高専デザコン2024 in 阿南(AMデザイン部門)」

および「福井高専ビジネスアイデアコンテスト2024」

応募への取り組み [PS: 生産システム工学専攻, ES: 環境システム工学専攻]

(1)「新幹線での座席作業デスク」

岡田知士 (PS), 藤田康平 (PS), 清水元登 (ES), 富原颯太 (ES), 増田悠雅 (ES)

(2)「人と人とが豊かにつながるものづくり」

梅田高充 (PS), 土井春輝 (PS), 桑原渚生 (ES), 坂井響太 (ES), 松井実玖 (ES)

15:15~15:30

「グラフト重合を利用した除臭眼鏡の開発」

川畑裕雅 (福井工業大学工学部 原子力技術応用工学科3年)

15:30~15:45

「工大サミットに参加して」

上田拓実 (福井工業大学工学部 原子力技術応用工学科4年)

15:45~16:00

「幾何学的デザインと展示空間デザインの活用及び応用」

足立翔, 原田龍範, 加藤祐基 (福井大学大学院工学研究科 安全社会基盤工学専攻1年)

16:00~16:20

意見交換 (全体を通じた質問, 意見, 討論など)

16:20~16:30

閉会の挨拶 明石 行生 (北陸信越工学教育協会福井県支部長/福井大学工学部長)

3. おわりに

今回も昨年同様にオンラインでの開催であったが, 参加者から多くの質問があり, 有意義な場であったと感じている. これがきっかけになって, 福井県の高専と大学の学生間や教員間においても, 工学教育に関連する交流が深まることも期待している. さらに活発な交流ができるように, 高専・大学のそれぞれのスケジュールが合うタイミングがあれば, ぜひ対面での開催を試みたいと思っているところである.

最後になりましたが, 皆様のご協力により, 有意義な発表会となりました. 発表していただいた多くの学生の皆様, 実施にあたり準備等いただいた皆様, ご参加いただき, 質問やコメントをいただいた皆様に感謝申し上げます.